

# 理学療法とは

---

理学療法士(PT)は、疾病によって患者様の「起き上がる、立ち上がる、歩く」といった「生活の基本動作」が障害された場合に、関節の動きを改善するためのストレッチや関節運動を実施したり、筋力を強化するための運動を実施し、その基本動作能力の改善を目的としたリハビリテーションを行います。また、理学療法には障害に対する治療の他に、健やかな生活のための身体作りを目的とした「健康増進の運動」も含まれます。

理学療法の目標は、疾病を治し(障害を克服し)、住み慣れた自宅や地域に帰る事だけではありません。患者様、ひとりひとりが希望する自分らしい生活や人生をおくることが目標となります。我々は、皆様が思い描く生活・人生の再獲得を目指し、治療させて頂きます。

関節リウマチの患者様に対しては、具体的に硬くなった関節をストレッチすることで動きの改善を図ったり、筋力強化の運動によって身体を動かし易くします。また、関節に無理が掛からないような運動方法や生活指導をすることで、日常生活の中で困難な動作の改善と変形予防を図ります。特に変形予防については、手足の関節に対する装具や足趾変形に対する足底板の提案や調整なども行います。当院では毎週木曜日に装具診察を開いており、医師・理学療法士・義肢装具士らと相談しながら装具や足底板を製作することができます。

## 足底板

### メタターサルパッド



足の骨のバランスが崩れることで、足の裏にタコ（胼胝）ができることがあり、パッドを中敷きに固定することで除痛効果が発揮されます。

### 足底板



完成した足底板となり、中央のパッドの他に内側にもアーチを保つためのパッドが入っています。患者さまの状態に合わせて作製します

## 装具

装具は首・胴体や手足などの関節を外部から支えることにより痛みの緩和や変形の予防を図ることなどを目的として使用されます。

### 膝関節装具



素材はサブオルソレンを使用し、膝がグラグラして安定性のない場合や膝が反り返りやすい場合、さらに膝を伸ばす筋力が低下している場合などに使用します。

### 手関節装具



手首の変形予防、手首を固定することによる指の関節の補助、手首に安定性のない場合や変形による腱・靭帯などの摩擦からの保護などを目的として使用します。